新型および季節性インフルエンザについて

予防接種

当院では、一度内科を受診して頂き、その際に予防接種の予約をすることになっています。
お電話での予約は受け付けておりません。
早めの受診をお勧めします。

重症化しやすい人

呼吸器疾患や糖尿病の方、小児・妊婦・高齢者の方です。持病の増悪や重症化する危険がありますので、特に注意しましょう。
外出を避けるのが何よりの予防となります。

ケアをする人は、看護の後など手をこまめに洗いましょう。患者と接するときはマスクを着用することも大切です。患者は別の部屋で療養し、咳エチケットを守り手をこまめに洗いましょう。

家族がかかったら？

まずは医療機関に電話をして、症状を伝えてください。その後指示に従い受診してください。
熱が下がっても、下がった日から２日間は外に出ないようにしましょう。

受診する？受診しない？

感染拡大を防ぐため「発熱外来」を開設しました。発熱や新型インフルエンザと思われる症状の方は、入口や待合室、診察室が通常と異なりますので案内に添って受診されて下さい。
ご不明な点などございましたら

阿蘇温泉病院
電話：０９６７－３２－０８８１(代)
までお問い合わせ下さい。

全国各地で新型インフルエンザの感染拡大が続いています。
感染しないためにも各個人が手洗い・うがいやマスク、人ごみを避けるなど注意をする。ことが大切です。

発行
阿蘇温泉病院
愛・ライフ内牧
茶寿苑

島井先生がテレビ出演

～米寿の現役女医さん～

９月２２日、ＫＫＴのテレビタミン内で当院の島井千里先生が紹介されました。
日頃の診察風景やインタビューなどが放送され、仕事に対する想いや情熱、患者様との接し方などをお話されていました。

新しい先生をご紹介します

松本　哲夫　医師

１０月より赴任した内科の松本です。
以前は主に、脳卒中や脳炎などの神経内科領域を勉強していましたが、今後地域医療を勉強したいとの思いから引っ越してきました。
よろしくお願いします。

撮影風景

病室にて診察風景を撮影しました。

診察室にてインタビューを受けています。

「東京」というテーマで募集されていたものに「ケアハウス茶寿苑」にご入居中のＭ・Ｎ様が投稿され、九月七日の新聞に掲載されましたのでご紹介します。

住めば都

大いなる田舎東京！たしかに全国津々浦々から人が集まり、お国言葉が飛び交い銀座のど真ん中にいても九州訛りに出会う事がある。
そんな各地方からの集まりであっても東京は日本の首都として歴史を刻み、日本の窓口としての役割を果たして来た皆の首都だと思う。
私は戦時中は世田谷に住み神宮外苑の学徒出陣に居合わせ、三月十日の東京大空襲を目の辺りにし想い出としては悲しいの一言につきるが、東京は砂漠ではなく「意外と緑が多く桜など見事な古木が多い」。これは東京生活の経験のある地方の人からよく耳にする言葉である。
阿蘇に来る前に住んでいたのは中央線の西東京の地域で、四谷の上智大学界隈、新宿御苑、三鷹の国際基督教大学、国立駅正面の通りの桜とそれはそれは見事で、そう言う意味では田舎に負けない田舎だと思う。
生まれ故郷とはいい乍らインターネットで探して来た阿蘇の地は想像以上のユートピアで、朝な夕なに雄大な阿蘇山を眺めて東京だの銀座だの歌詞の入ったＣＤを聞き乍ら唄う時、私にとって阿蘇も東京も住めば都なのである。

阿蘇に住み　日々幸せを　噛み締める

緩和ケア病棟　１周年記念講演会が行われました

テーマ：「豊かな生　豊かな死～ホスピスの現場から～」

講師：特別医療法人愛光会　理事長
愛光病院　院長・ホスピス主宰　下稲葉康之先生

９月５日、ホテル角萬にて下稲葉康之先生による講演会が行われ、約１６０名の方にご参加いただきました。

今回の講演会では、先生の担当された患者様の映像や言葉などを交え、コミュニケーションを築き上げるためにはその方をあるがままに受け留め、理解しようと耳を傾けることが大切であるなど、豊かな生を送り豊かな死を迎えるためにどうあるべきなのかをお話しいただきました。

アンケートより

・緩和ケアの一端を見た思いがし、感動した。
・生きるということ、その先の死を支えるということを学んだ。
・患者様のニーズに応え、寄り添う看護ができるように心がけたいと思う。
・自分自身の生き方について改めて考えてみたいと思います。

永年の功績に感謝して…

～愛・ライフ内牧でのボランティア活動～

９月８日に愛・ライフ内牧にて、当施設のデイケアにボランティアとして来ていただいている５名の方へ感謝状の贈呈が行われました。

最長の方は平成１３年１０月より８年間もの間、ご尽力いただいていることになります。その内容は利用者様の送迎やおやつ配りなど多岐にわたり、利用者様や職員など、そのお力に大変助けられています。

当日、代表して感謝状を受け取られた佐藤様は、「元気な限りこれからも頑張っていきたい。」と話しておられました。

今後もより一層ご支援・ご協力をいただきたいと思います。

（左より）

養茂 靖子様	平成１７年４月より
佐藤 安子様	平成１３年１０月より
多喜 勝美様	平成１４年１２月より
小笠原 昭夫様	平成１６年７月より
前川 幸子様	平成１６年１１月より

（当日はご都合により欠席）

お知らせ

10月17日(土)
13:30～リハビリ室にて

民謡歌手の
須賀 道子様が
来られます。

どなたでも
ぜひお越し下さい♪

編集後記

秋が来るのは早いもので、朝晩の冷え込みがだんだんと厳しくなってきました。今年は夏らしい夏がなく、春からいきなり秋になったような気さえします。それに体が対応できないのか、風邪具合の人がちらほら。記事の中にもありますが、体調管理には十分お気をつけ下さい。（広報課）

そんなバナナ！？

実はこれ「なすび」なんです。職員の自宅で採れたもので、その珍しさに熊日でも紹介されました。

今村英輔 切り絵展

ぜひお越し下さい。

阿蘇温泉病院
ふれ逢いロード〈地下道〉にて

9月30日～11月末まで

４コマ漫画の担当は野尻史子さんです。